



## Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department  
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista  
São Paulo, SP – 01310-925

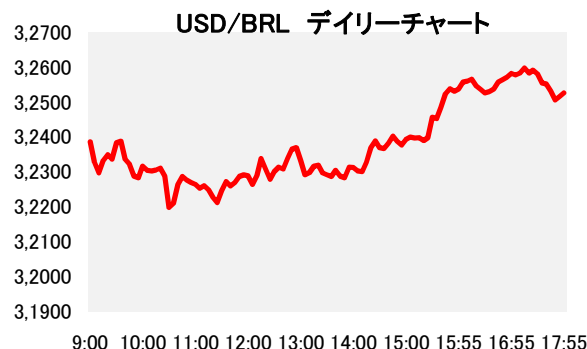
## 1. マーケット・レート

			7月8日	7月11日	7月12日	7月13日	7月14日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	3.3000	3.3090	3.2950	3.2640	3.2520	-0.0120
	BRL/JPY	Spot	30.47	31.06	31.77	31.99	32.39	+0.40
	EUR/USD	Spot	1.1051	1.1058	1.1061	1.1089	1.1119	+0.0030
	USD/JPY	Spot	100.54	102.79	104.73	104.47	105.35	+0.88
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	13.863	13.841	13.854	13.823	13.808	-0.015
	Future	1Year(p.a.)	13.195	13.193	13.205	13.157	13.124	-0.034
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.307	2.228	2.337	2.315	2.438	+0.123
	USD	1Year(p.a.)	2.527	2.439	2.488	2.623	2.672	+0.049
株式	Bovespa指数		53141	53960	54256	54598	55481	883
CDS	CDS Brazil 5y		309.17	305.78	295.28	293.56	293.46	-0.10
商品	CRB指数		187.173	186.707	190.228	188.589	190.096	+1.51

\* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

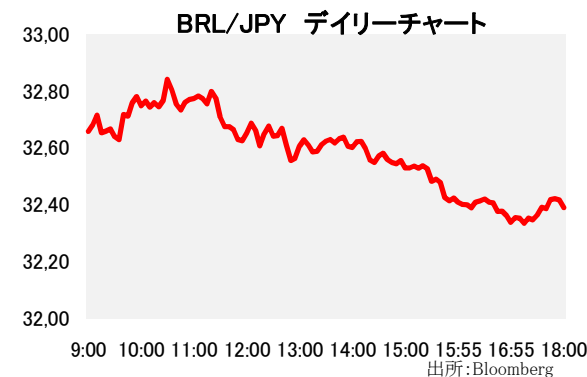
## 2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
経済活動(前月比)	-0.20%	-0.51%	0.07%
経済活動(前年比)	-4.20%	-4.92%	-5.00%
(米)新規失業保険申請件数	265k	254k	254k
(米)失業保険継続受給者数	2130k	2149k	2117k
(米)PPI 最終需要(前月比)	0.3%	0.5%	0.4%
(米)PPI除食品・エネルギー・貿易(前月比)	0.1%	0.3%	-0.1%



## 3. 要人コメント

マイヤ新伯下院議長	議会の議題は多く、上院と協力しながら進める予定である
-----------	----------------------------



## 4. トピックス

- 本日のレアルは日中高値となる3.2620で寄り付き。伯中銀によるドル買い介入が実施されたものの、海外でリスク資産の買いが優勢となった他、実需筋と見られるレアル買いに支えられて3.22台後半まで上昇。更にエドゥアルド・クーニャ前下院議長の後任選出に関わる下院内選挙で、テメル暫定政権と政治的方向性が一致するロドリゴ・マイヤ議員が当選したことで政治的安定への期待感が広がることレアルは続伸、本日の高値となる3.2180まで上値を拡大。引け間にレアルはじりじりと売り戻され、結局3.2520でクローズした。
- 英中銀が政策金利を据え置き、EU離脱を受けた景気支援策についてはより慎重な手法を取るとの見方が広がったことで英ポンドは主要通貨に対しほぼ全面高、対ドルで約2週間振りの高値を付けた。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。